

# 市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 **子どもの食と貧困を考える会**

団体及び事業の概要：

**子ども食堂「すまいる、ステーション」**

代表者名

**河野健市**

記入日

2024年4月3日

## 自己評価に関する 団体コメント

子ども食堂への  
利用者の参加が  
増加している。  
またボランティアの  
増大しており、今後  
開設場所の増加  
も検討している。

「市民活動団体の通信簿」は、  
団体の運営が適切に行われてい  
るかを点検するため、会計年度の  
終了後に、項目別に4段階\*で  
自己評価を実施するものです。

自己評価の結果を、市民活動  
支援センター「まちびとCaffe」の  
ウェブサイト等で公開することによ  
り、透明性の高い団体であること  
を広く周知することができます。

※4段階の自己評価

A：適切であった

B：改善を要する

C：抜本的な見直しが必要

D：不適切であった

## 評価項目と評価の観点

## 評価

### 1. 団体運営

総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業  
計画・予算を決議の上、事業を執行している。

A

### 2. 情報公開

紙媒体やウェブサイト、SNS等を通じて、団体の基本的な  
情報や活動内容を公開している。

A

### 3. 目的

団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実  
施している。

A

### 4. 法令遵守

事業の執行にあたり、法令を遵守している。

A

### 5. 会計処理

資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会  
計年度ごとに監査を行っている。

A

### 6. 市民参加

事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取  
り、多様な市民の参加を得ている。

A

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブサイト等で公表することを了承しました。